



MMWIN[®]みんなのみやぎネット[®]

より効率的で、質の高い医療・介護サービス提供のために
Vol. 12

MMWIN[®]活用事例：情報参照システムを利用した例

広南病院脳神経外科 遠藤英徳先生から、MMWIN 情報参照システムの利活用事例のご紹介がありました。

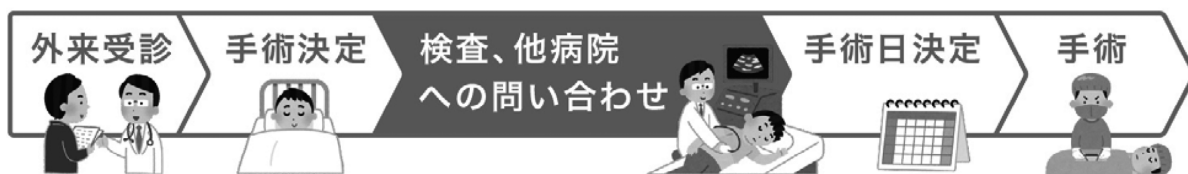
先日、脳動脈瘤のコイル塞栓術を目的に入院した患者さんが、キシロカインに対してアレルギーがあると自己申告されたそうです。

ご本人は詳細を把握していませんでしたが、いろいろな薬剤等にアレルギーがあり、東北大学病院皮膚科で、詳細に調べたことがあるとのことでした。

MMWIN に加入されていた患者さんでしたので、さっそく、MMWIN 情報参照システムでIDの紐付けを行い、東北大学病院の診療履歴を参照しましたところ、いろいろな薬剤に対するアレルギー検査の結果を把握することができました。その情報をもとに、キシロカインなど被疑薬を使用せず、アンギオ検査もスキップして全身麻酔で最初から塞栓術を行い、計画した日取りで予定した手術を行うことができました。

従来は、大学病院への問い合わせなどを経て、情報を収集する時間が必要で、予定手術日を延期したり、様々な医療関係者の時間と労力を費やす必要があったと思います。しかし、MMWIN 情報参照システムによって、知りたいことがわかり、予定通り治療できたことで、患者さんも大変喜ばれていたそうです。

患者さんがMMWINに加入されていない場合



患者さんがMMWINに加入されている場合



お問合せ先：

(一社)みやぎ医療福祉情報ネットワーク協議会

仙台市青葉区中央3-10-19 仙台KYビル7階 (一時移転先)

【事務局TEL】022-395-6312 【FAX】022-395-6313 【E-mail】office@mmwin.or.jp

『MMWIN』、『みんなのみやぎネット』は、一般社団法人みやぎ医療福祉情報ネットワーク協議会の登録商標です。